

日本NIE学会会報

第28号

[発行所] 日本NIE学会事務局〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1 横浜国立大学教育人間科学部 重松克也研究室内
TEL/FAX 045-339-3433 E-mail: jssnie2005@gmail.com

日本NIE学会第11回仙台大会のご案内（2次案内）

日本NIE学会会長
小原友行

大会実行委員長
岡田清一

主催：日本NIE学会
後援：宮城県教育委員会、仙台市教育委員会

- 1 期 日 平成26（2014）年12月6日（土）～7日（日）
- 2 会 場 東北福祉大学国見キャンパス（宮城県仙台市青葉区国見 1-8-1）
JR 仙山線「東北福祉大前駅」から徒歩5分
同線「北山駅」から徒歩 10 分
- 3 参加費 3,000円（学生・院生 2,000円） 懇親会費 5,000円
- 4 テーマ 「震災に学び、未来を語る」

5 日 程

○ 12月6日（土）

11:30	12:00	13:00	13:15	14:45	15:00	16:45	17:00	17:45	18:00	20:00
理事会	受付	開会行事	シンポジウムⅠ 「いま、被災地からの 発信」	休憩	シンポジウムⅡ 「未来に向けてNIEは 何ができるか」	総会	移動	懇親会		
	12:30									

○ 12月7日（日）

8:30	9:00	12:10	12:30
受付	自由研究発表分科会	参加希望者による 被災地訪問ツアー	
	特別分科会		

12月6日(土)	(東北福祉大学音楽堂「けやきホール」)
12:00 - 13:00	受付 (音楽堂「けやきホール」入り口)
11:30 - 12:30	理事会 (2号館 3階 231室)
13:00 - 13:10	開会行事 (けやきホール) 東北福祉大学学長 萩野浩基 学 会 長 小原 友行 (広島大学大学院)
13:15 - 14:45	シンポジウムⅠ (現地企画)「いま、被災地からの発信」 コーディネーター: 堀江 謙一 (仙台市PTA協議会) シンポジスト: 阿部 一彦 (気仙沼市立唐桑中学校, 前女川町立女川中学校) 金 義信 (東北福祉大学) 谷口 和也 (東北大学大学院) 寺島 英弥 (河北新報社)
14:45 - 15:00	休憩
15:00 - 16:45	シンポジウムⅡ 「未来に向けてNIEは何ができるか」 シンポジスト: 山下 佳子 (岩手県立盛岡南高等学校) 渡辺 裕子 (東北福祉大学) 野津 孝明 (島根県立宍道高等学校) 小原 友行 (広島大学大学院) 司会 : 阪根 健二 (鳴門教育大学)
17:00 - 17:45	総会 (けやきホール)
18:00 - 20:00	懇親会 (東北福祉大学食堂「 ^{ふるさと} 郷」)
12月7日(日)	(東北福祉大学2号館)
8:30 - 9:00	受付 (2号館2階 廊下) ※受付場所が12/6と異なります。
9:00 - 12:10	自由研究発表分科会 (1発表 30分) 特別分科会 (1発表 30分) ※震災復興をテーマとした研究発表の分科会
12:30	被災地訪問ツアー

☆研究発表

【自由研究発表_第1分科会】会場名 2号館(2階)220室

9:00 - 9:30	NIEカリキュラムをベースにした初等社会科改善の視点 山根治 (愛知教育大学大学院生)
9:30 - 10:30	小・中学校、高校、大学における新聞の活用・読解に関する調査結果の分析 (1) - 調査の枠組みと結果の概要 - ○田口紘子 (鹿児島大学) 上谷順三郎 (鹿児島大学) 溝口和宏 (鹿児島大学)
	小・中学校、高校、大学における新聞の活用・読解に関する調査結果の分析 (2) - NIE実践校と非実践校の比較を中心に - ○溝口和宏 (鹿児島大学) 田口紘子 (鹿児島大学) 上谷順三郎 (鹿児島大学)

休憩

- 10:40-11:10 **小中大学生の思考力、コミュニケーション能力を確実に伸ばす NIE の授業法**
—ペアートーク・グループディスカッションを取り入れた 20 年間の授業を検討する—
金山光一（都留文科大学）
- 11:10-11:40 **小学校社会科における N I E カリキュラムデザイン**
橋本祥夫（京都文教大学）

【自由研究発表_第2分科会】会場名 2号館（2階）221室

- 9:00-9:30 **世界文化遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の新聞活用**
—「ふるさと学習」の教材化の視点から— 田沼正一（群馬県伊勢崎市立豊受小学校）
- 9:30-10:00 **小学生へのニュース伝播と N I E 実践校の効果**
○中島順子（大阪市立開平小学校）
森田英嗣（大阪教育大学）
- 10:00-10:30 **小学校の「新聞」や「法律」についての予備知識に関する一考察**
○田上量之（堺市立三宝小学校）
森田英嗣（大阪教育大学）

休憩

- 10:40-11:10 **新聞作りにみる生徒の意識変化—中学 2 年国語と総合的な学習の時間を結んで—**
三上久代（札幌市立平岡中央中学校）
- 11:10-11:40 **スクラップノートを核とした新聞の発展的活用方法について**
伊藤達也（名古屋市立志段味中学校）
- 11:40-12:10 **「自主的発展型」道徳授業の可能性についての一考察**
—新聞記事の特性を活かして—
○藤井浩喜（藤井寺市立藤井寺中学校）
森田英嗣（大阪教育大学）

【自由研究発表_第3分科会】会場名 2号館（3階）231室

- 9:00 - 9:30 **N I E 学習の校種連携を考える。—市民性教育を軸とするプランの有効性—**
小橋一久（都立高等学校講師）
- 9:30-10:00 **家庭の新聞定期購読と高校生の心身状況**
—インターネット使用、睡眠習慣、共食関連から—
坂本理香（学校法人嶺南学園敦賀気比高等学校）
- 10:00-10:30 **コラム書き写しノートは生徒のどのような力を伸ばすのか**
—NIEカリキュラムの在り方に関する一考察—
金子幹夫（神奈川県立平塚農業高等学校初声分校）

休憩

- 10:40-11:10 **デジタル時代のNIE —デジタル新聞とSNSの活用—**
二田貴広（奈良女子大学附属中等教育学校）
- 11:10-11:40 **定時制高校におけるDVD、新聞コラム、英語をリンクさせたNIEの実践**
～コラムの映像化、英訳から生徒に伝えたいこと～
久光原（北海道恵庭南高等学校定時制）
- 11:40-12:10 **ENIEからみる【労働：Work,Business,Profession】の大切さ・尊さ**
—【震災復興支援】を通してみる、【「正規雇用者」と「非正規雇用者」】との現状把握・
【「歌」に含まれるメッセージ】についての心理分析に関する考察—
山西敏博（大阪大学大学院生、小山工業高等専門学校）

【自由研究発表_第4分科会】会場名 2号館（3階）232室

- 9:00-9:30 **小学校教員養成課程における教職課目のNIEへの取り組み**
～新聞記事の意図的導入～ 中田正浩（奈良学園大学）
- 9:30-10:00 **高校教諭からみた大学生のNIE —教員を目指す授業講義を目指して—**
中根淳一（神奈川県立横須賀高等学校）
- 10:00-10:30 **学生×社会人 新聞で切磋琢磨—大学図書館ラーニング・コモンズでのNIE—**
越地真一郎（熊本日日新聞社、熊本大学、熊本学園大学）

休憩

- 10:40-11:10 **大学生を本気にさせる報道倫理の講義** 阪井宏（北星学園大学）

【自由研究発表_第5分科会】会場名 2号館（3階）第16演習室

- 9:00-9:30 **大学の社会福祉教育に関する一考察② —異なる学科・学校種間の比較を中心に—**
○今井慶宗（関西女子短期大学）
松井圭三（中国短期大学）
- 9:30-10:00 **大学のキャリア教育におけるNIE活用の展望**
～大学2年生を対象とした「時事教養Ⅰ・Ⅱ」の授業実践～
○岡野聡子（奈良学園大学）
仲田輝康（環太平洋大学）
- 10:00-10:30 **レスポンスアナライザーを用いたNIE**
～政治学・社会学関連科目における実践例を中心に～
佐々木孝夫（平成国際大学）

休憩

- 10:40-11:10 **教養教育科目での新聞活用の試みについて**
教育学の議論の題材としての新聞活用 村田祥子（群馬大学）

【特別分科会】会場名 2号館（3階）230室

- 9:00-9:30 **単元「わたしたちの防災・減災」** 植田恭子（大阪市立昭和中学校）
- 9:30-10:00 **高校新聞が「復興」に向けてできること**
—震災関連報道から見てきた高校新聞の使命—
山本かおり（北海道函館水産高等学校）
- 10:00 - 10:30 **東北の復興支援を考えるNIE授業の開発**
小原友行（広島大学大学院）
岩下真也（広島大学大学院生）
上嶋智江（広島大学大学院生）
小川征児（広島大学大学院生）
木坂祥希（広島大学大学院生）
魏思遥（広島大学大学院生）
佐々木拓也（広島大学大学院生）
辻本成貴（広島大学大学院生）
寺嶋崇（広島大学大学院生）
山田健司（広島大学大学院生）
杠拓哉（広島大学大学院生）

休憩

- 10:40-11:10 **地元新聞を生かした復興教育の取組—「学ぶ」「つくる」「発信する」を通して—**
田村勝（岩手県宮古市立亀岳小学校）
- 11:10-11:40 **夢を育む防災教育—自校化と地域の新たなつながり、そして一般化をめざして—**
中辻正樹（宮城県仙台市立七郷小学校）
- 11:40-12:10 **福島県の子どもたちの心の復興と—実践—グローバルな視点と鏡の必要性—**
宍戸仙助（認定NPO法人アジア教育友好協会、元福島県伊達市立富野小学校校長）

～自由研究分科会ならびに特別分科会での発表者の方へ～
発表で補助資料を使われる方は70部、ご用意下さい。
なお補助資料は当日、持参して下さい。

6 大会参加の申込み

同封の「日本NIE学会第11回仙台大会」の申込書に必要事項をご記入の上、**11月14日(金)必着**で、JTB東北ECデスクへFAXまたは郵送でお申込みください。お申し込みされた方へは順次、予約関係書類及び請求書を発送いたします。なお、入金〆切は**11月21日(金)**とさせていただきます。

振込先 みずほ銀行 十四号支店 普通 2137908 (株)JTB東北
《恐縮でございますが、振込手数料はお客様ご負担となります。》

7 連絡、問い合わせ先

○大会参加、被災地訪問ツアー、懇親会それぞれの申込み、宿泊のお問い合わせ先

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル7階

TEL: 0120-989-960 (フリーダイヤル)、FAX: 0120-937-224

※営業時間: 月～金 / 9:30～17:30 (土・日・祝日休業)

(株)JTBビジネスネットワーク (観光庁長官登録旅行業第64号 / (株)ジェイティービー代理業 / 東京都知事登録旅行業者代理業第10718号)

(株)JTB東北ECデスク「日本NIE学会第11回仙台大会」係

(総合旅行業務取扱管理者: 山岸哲也)

☆宿泊についてのご案内

宿泊先はアパヴィラホテル仙台駅五橋 (1泊朝食付 6,800円)、をご用意しております。お部屋の数は十分に確保しておりますが、申込状況により他のホテルをご案内する場合もございます。その場合は事前にお知らせ致します。

○上記以外のお問い合わせ先

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台79-1

TEL/FAX 045-339-3433 E-mail: jssnie2005@gmail.com

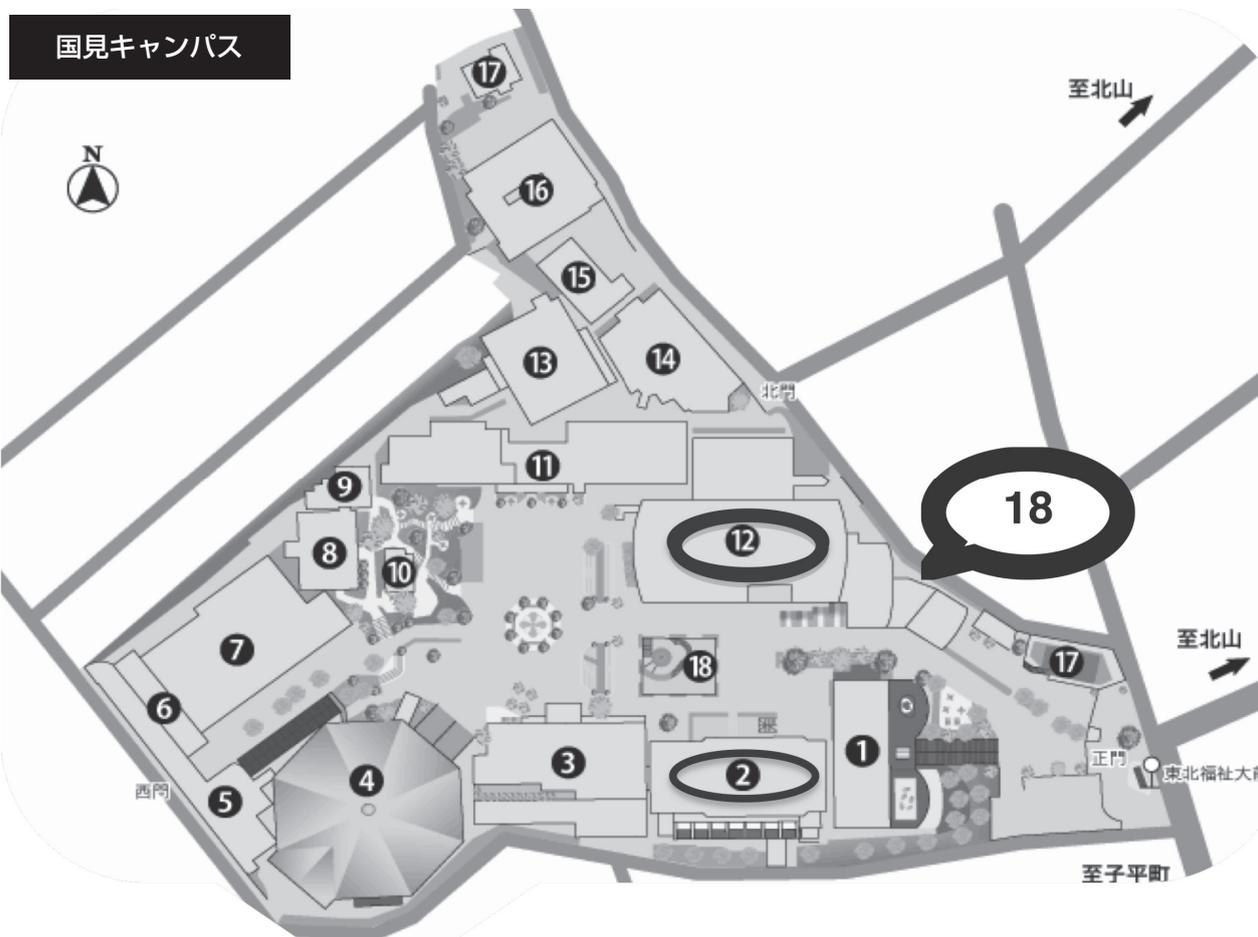
横浜国立大学教育人間科学部 重松克也

☆出張依頼状をお求めの方へ

メールでご連絡ください。その際に、ご本人の氏名、所属、職名、出張依頼先となる方の氏名、職名をお知らせください。

【交通アクセス】

東北福祉大学から会場の国見キャンパスまで



番号	建物・施設名称	日本NIE学会大会での使用会場
12	音楽堂けやきホール	12/6 開会式、シンポジウム、総会
18	レストラン 郷 (ふるさと)	懇親会
2	2号館	12/6 理事会 12/7 自由研究発表分科会、特別分科会

